

ICT Connect 21

**プログラミング教育
普及推進SWG**

ICT Connect 2 | プログラミング教育普及推進SWG イメージ



事業化・地域活性
プロジェクトなど

コンテストや発表大会など

クラブ、部活、放課後、塾
など

小学校

中学校

高校

特別支援

算数

理科

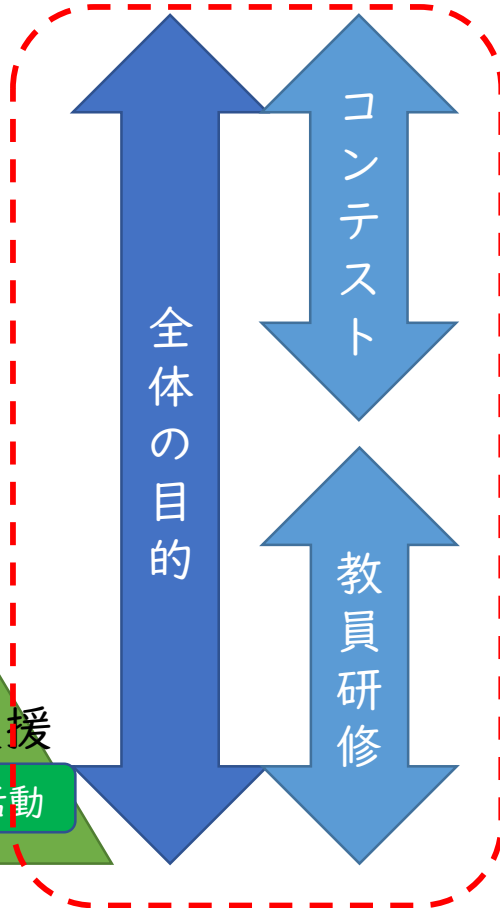
技術
家庭

情報

自立活動

総合など

本SWGの活動



エリア

ステークホルダー

トウビー

グローバル

超地域の
企業者連携など

日本を代表
する児童生徒

国

起業者の
支援者など

新たな市場を創
る児童生徒

都道府県

企業・NPO
学識者など

地域を代表する
児童生徒

市町

教員
NPO・企業など

興味関心の
高い児童生徒

学校

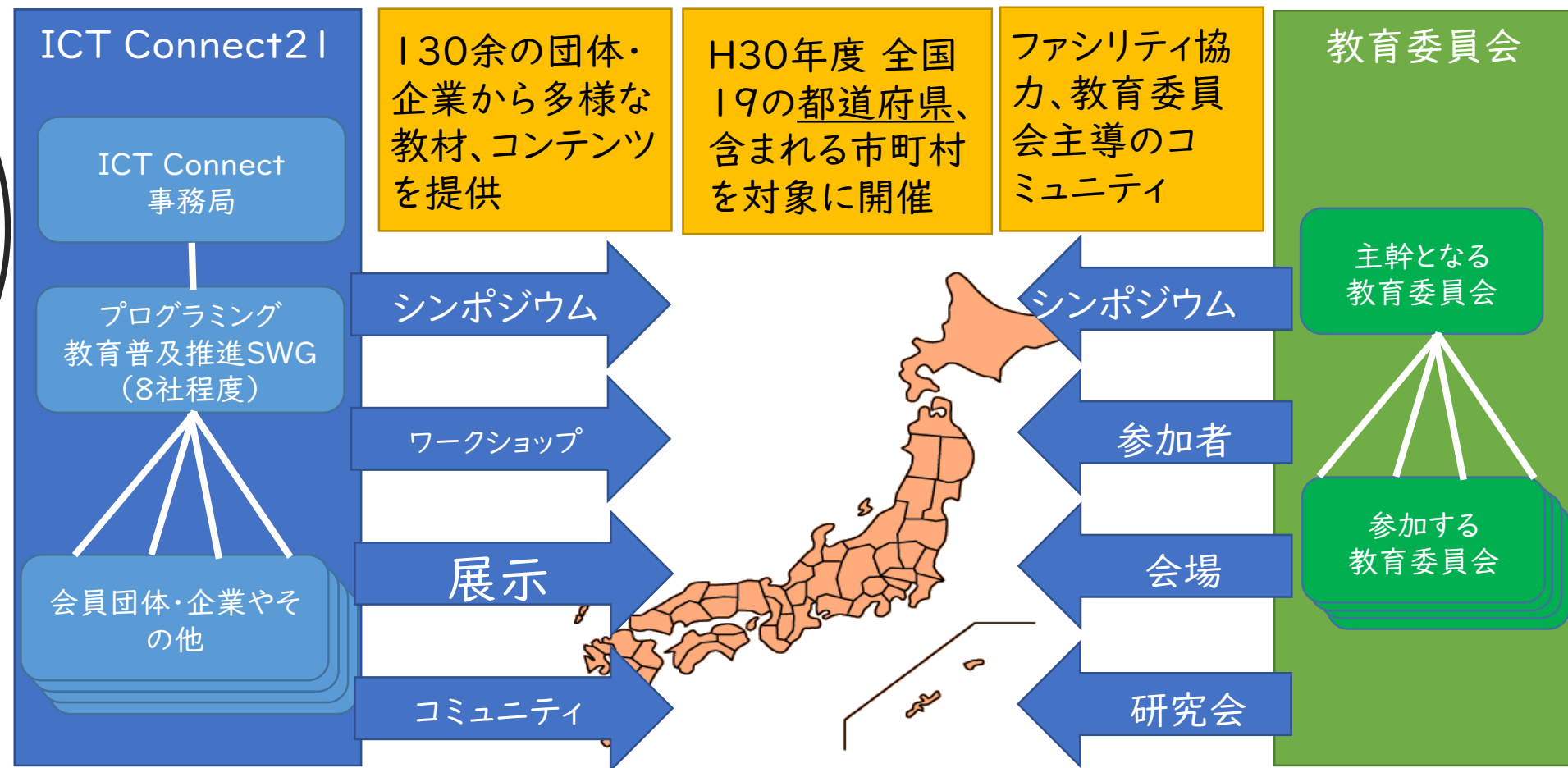
教員など

すべての
児童生徒

- 教科内でのプログラミングについても、多様なカリキュラムや教材が存在している
- どのカリキュラムや教材を利用するかは各教育委員会や学校が十分に情報を得て決定される
- 限られた予算で様々なコンテンツを研修するために「もちより方式」が必要
(会場や参加管理は教育委員会、コンテンツやそのための環境は企業 など)
- 多様なコンテンツが存在するため、教員研修後のフォローには教育委員会等が運営する研究会に加えて、企業のコミュニティも有効活用する必要がある

教員研修 Public - Private Partnership モデル(案)

教員研修 PPP モデル



全国的なプログラミングコンテストの検討

- プログラミング教育普及推進SWGでは、プログラミング教育の活性化につながる全国的なプログラミングコンテスト（以下仮称「プログラミング甲子園」）を実現するための検討を行うとともに、有望であるとの結果が得られれば、「プログラミング甲子園」の実現のための具体的取組に着手することを目指す。

